

提言書

高速道路は、経済活動を支える重要な社会資本であるとともに、自然災害への備えを高める上で不可欠な基盤です。

ポストコロナ時代の「新たな日常」を実現するとともに、地方創生及び国土強靱化を推進し、ストック効果を早期に発揮させるためには、「四国8の字ネットワーク」の早期整備が不可欠です。

このため、四国の総意として、次の事項について提言します。

一、ポストコロナの経済的対応及び、国土の安全・安心を守るため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策など必要な施策について、経済対策に適切に盛り込むとともに、通常予算とは別枠での財源確保と、計画的な事業執行を図るための弾力的な措置

一、「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの早期解消に向け、事業中箇所を整備促進及び開通時期の早期提示

一、計画段階評価完了区間の早期事業化及び、未実施区間への計画段階評価の早期着手

一、「高速道路における安全・安心基本計画」による、暫定二車線区間の四車線化について、優先整備区間の着実な整備とともに、残る区間の四車線化の早期実現及びそれらのために必要な財源の確保

一、国土強靱化の事業計画に基づく道路の橋梁、トンネル等の老朽化対策の推進

一、策定された新広域道路交通計画に基づく重要物流道路の更なる指定及び整備促進によるネットワークの強化

一、高速道路のさらなる利活用を促進し、地域との連携を強化するため、休憩施設の機能強化及びピンポイント渋滞対策の実施、スマートICの整備、ETC専用化等の推進

高速道路ネットワークの整備や頻発する災害に備えた防災・減災対策、老朽化対策を含め、長期安定的に道路整備・管理が進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和3年度補正予算及び令和4年度予算では道路関係予算を拡大した上で、所要額を満額確保すること。

令和三年十二月一日

四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会

四国経済連合会会長

佐伯 勇人

徳島県知事

飯泉 嘉門

香川県知事

浜田 恵造

愛媛県知事

中村 時広

高知県知事

濱田 省司

